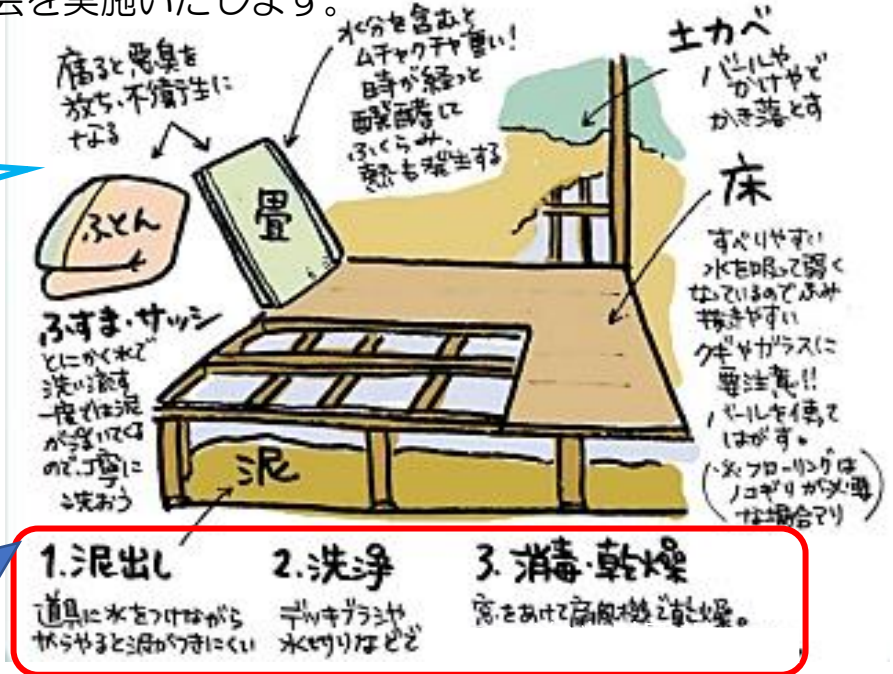


災害時の床下浸水対応策研修会 開催します！

令和2年7月豪雨では大牟田市、久留米市を中心にたくさんの床上・床下浸水被害がありました。大牟田市、久留米市ではすぐに災害ボランティアセンターが立ち上がり多くのボランティアにより浸水家財の運び出しや、室内清掃などが行われました。しかし、床下浸水の対応は数的にも技術的にも追いつかず、多くの家屋では床下乾燥作業は行われませんでした。今回はその振り返りから床下浸水対応の知識と技術をお伝えする講習会を実施いたします。



今回の研修会では、この部分を、模型を用いて詳しく聞いていきます！

資料提供：震災がつなぐネットワーク

- ・日時 令和5年1月22日(日)13時30分～15時30分
- ・場所 立岩交流センター2F研修室
- ・内容 ① 被災時の手続きなどについて
② 床下浸水の対応策(住宅模型による説明)

【主催】 キャナルプロジェクト2.0
*構成団体：災害支援福岡広域ネットワーク (Fネット) ・飯塚市
・大牟田市・つなぎteおむた

【協力】 飯塚市社会福祉協議会

この事業は、九州朝日放送(株)から「福岡県共助社会づくり基金」への寄付金を活用して実施しています。